

取材現場から Citizen's Smile みんなの笑顔

※掲載を希望する団体やグループの笑顔お待ちしております。



西諸大会で小林勢優勝を独占 消防団の熱い夏が終わる

▼7月28日、宮崎県消防協会西諸支部消防操法大会が、えびの市水辺の楽校で開催されました。小林からは市大会で上位入賞した6つの部が3部門に出場。結果、それぞれの部門の優勝を小林勢が独占しました。▼4月から5月、消防団員の操法練習は始まります。時間は仕事前の早朝や夜。雨の中、練習に打ち込み、厳しい指導に唇をかみ、動かない足に鞭打って走る団員がいます。▼皆がそういった日々を超えて臨む大会。栄光の裏には、団員の数だけドラマがあります。勝者がいれば敗者もあり。悔し涙もまた人を成長させます。夏を越えるごとに団結し、成長する消防団。彼らはまちの誇りです。

ポンプ自動車の部優勝
第10分団第6部



小型ポンプの部優勝
第2分団第2部



小型ポンプ積載車の部優勝
第7分団第5部



P.s. あとがき

postscript

農 家民泊を取材しました。民泊はリピーターを呼び込むと言われます。なぜもう一度来るのかと考えると、自然はもちろん、やはり「人」なのだと思えます。「あの人」にまた会いたい」「あのご飯をまた食べたい」と。今回、たくさん農家さんを取材して、私も「次は仕事を抜きに、遊びに行こう」と思いました。農家のみなさん、次はお泊りセットを持参して遊びにいきます。「T」

今 月はたくさん「がんばる」子どもたちを取材しました。小林人で取り上げた民謡を歌う弓削姉弟や各競技で全国大会、九州大会に出場した小中学生、オリンピック選手育成合宿に全国各地から参加した高校生たちなど。彼らの取り組む姿勢は、いつも真剣そのものです。がんばる子供の姿を見るたびに「もっと、自分もがんばらなくてはいけない」と思う広報担当でした。「葵」

